

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年 3月31日

事業所名 地域支援センター第2わとと

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	0.8889	0.1111	車いすを外に出したりなど少しでも広く使えるようにしている	スペースをより広く使えるために物の配置を工夫していけたら
	2	職員の配置数は適切である	0.8889	0.1111	利用数によって職員配置を変えている	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	0.625	0.375	出入り口の段差にスロープ設置はするも公共の部分で問題あり	車いすが通る時だけスロープを置き、迷惑にならないよう配慮
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	0.875	0.125	職員会議で議題にあげたりしている	職員会議でPDCAサイクルに向けての会議を進めていく方向で検討
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	0.875	0.125	月1回職員会議にて確認	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	1	0	HPにて公表している	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0.875	0.125		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	0.8889	0.1111	虐待研修、発達障害研修等随時行っている	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	1	0	職員間で話し合い、意見を出し合っています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	0.8571	0.1429	できる限りに方と面談を行っています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	0.75	0.25	意見を出し合いながら活動を決めています。	月間プログラム等の作成を検討
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	0.8889	0.1111	利用児童によっても活動を考えたりしています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	0.75	0.25	利用時間の長さに応じてプログラムを考えています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	1	0	個々の障害特性等を配慮しながらサービス計画を作成しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	0.8889	0.1111	朝のミーティングを毎日行っている	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	1	0	終わりのミーティングを毎日行っている	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	0.8889	0.1111	項目を細かく分けて日々の記録をしています。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	0.875	0.125	定期的に行っています	会議を開き、より細かくサービス計画を振り返り見直していけたら	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	1	0	個々の状態、障害特性を考慮しながら支援を行っています。		

関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	1	0	児発管が中心となり連絡を取り合っています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	1	0	先生や保護者の方からお聞きしたり、HPから情報を得たりしています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0.625	0.375	保護者を通じての連絡体制となっている	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	0.25	0.75		今後保育所と連携を取らせていただく予定
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0.1667	0.8333		今年卒業された保護者の方に支援内容をまとめて、次行かれる事業所へ渡していただけるようお渡ししました。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	0.6667	0.3333	見学に行かせていただいたりしています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0.1429	0.8571		現在新型コロナで交流等は難しい状況だが、今後様々な交流する機会があれば積極的に参加していきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0.8571	0.1429	参加しています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	0.875	0.125	連絡長、送迎時、電話等で随時連絡を取り合っています。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	0.7143	0.2857	現在は行っていません。	必要と感じた児童に対しては検討していけたらと思います。	
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	1	0	契約時行っています	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	1	0	日々の連絡時や面談の時などに行っています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0.375	0.625	現在は行えていません	保護者同士が接する場を作っていきたい
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	0.875	0.125	苦情窓口の職員を配置し、対応しています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	1	0	毎月発行しています。	
	35	個人情報に十分注意している	1	0	十分注意しながら支援に当たっています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	1	0	連絡帳には文章だけではなく、毎回活動時の写真を複数枚貼り、より伝わりやすいように工夫しています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0.375	0.625	地域のボランティアの方には来ていただいています。	行事に地域の方を招待することはできていないので、今後検討していきたいと思っています。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	0.625	0.375	ファイルにまとめています。	職員、保護者に周知していけるよう工夫していく。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	0.875	0.125	定期的に避難訓練を行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	1	0	定期的に虐待研修を行っている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	1	0	身体拘束について説明した上で同意書をいただいています。やむを得ない場面について必要最小限の身体拘束を行う場合があることを支援計画に記載し、行った場合は記録に残しています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	0.7143	0.2857	面接時保護者の方から確認を取っています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	0.875	0.125	ヒヤリハット報告書を作成し、日々のミーティング、会議等で共有しています。	